

バストス週報

第九百八十二号
昭和四十三年
三月七日
発行
Director
Koiti Mori
Redator
Shion Oda
Rua Pres-
Vargas 188
C. Post. 112
Fone 40
BASTOS
C. P.
Annual
N. Cr #
15.00

晴曇 10

孤軍奮闘

バストス日語普及会々々長真木諭吉氏の行績には瞠目すべき事柄が多い。会長就任以来二年間にわたり、バストスの日語学校経営に骨身おしまず働いたが、真木氏の頭を強打した問題の内一番こたえたのは、普及会に金のないことであつた。

今から四年前バストス文協の肝入りで日語学校は誕生したものの、それは名前だけで、初代の日語普及会長吉浦氏は、何もないところから日語校を発足させ、中央区会館を校舎に借りたが間もなく、州立中学校の代理校舎に接収され、橋本氏の寮を借りたり、本願寺の別棟を使用したり、校舎問題ではしばしば窮地に陥つた。

日語教師の手当も生徒から徴集する月謝のみにたよっていたため、生徒の増減による収支のバランスが安定せず、吉浦会長はそのため非常な苦心をした。吉浦氏は基本金を、在任中奔走してやっと何百コントかの金を集めたが、基本金としてまとまる前に経費になつてしまふ程やりくりがむずかしくなつた。

吉浦氏は一年でやめ綜合会館基金に恵念することになり、後任を小沢将男氏にゆずり、真木氏が副に選ばれた。真木氏が日語普及会に願を出したのはこれが最初であつた。真木氏は副を一年つとめる間に日語校経営に資金の必要なのは勿論だが、資金と同次元的に「熱」の不可分であることを体験した。

どんな会でも熱がなければ衰退するに決まつてゐるが、日語校運営ほど「熱」を要するものはない。会長は名誉職であつてはならないことを痛感して決意を新たにされた。

三年目に真木氏は会長に推された。此の時氏の身体はひどく衰弱し聖市で大手術の後、命拾いをした程であつた。普通の人なら、ここで静養を名として引退するところだが、真木氏の精神力はそれをゆるさなかつた。二世三世に日本語の失われつつある時代の変調を嘆く心が勇猛心となり、怒涛のように真木氏をゆすぶつた。

「よし、これが最後の御季公」とばかり、七十五歳の老雄は奮然として立上つた。大手術をした腹部の疾患も、氏の精神力によつて癒えたが、次第に健康をとりもどし、身心ともに日語校の経営に打ちこんで、うむところを知らない。

錠剤 わかもと

胃腸と栄養

家庭常備薬

衰弱の回復に

ガン予防特效薬

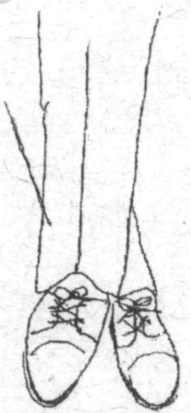


わか香水
わかクリーム
わか香油等
世界中の人から愛用
されている高級化粧品
御近所の薬局でお求め下さい。

わかもと製薬株式会社 わか美容化学研究所

Sapataria Bastos

靴をおもとのめでしたら
ハマカワで手にとつて御覧下さい
入学用の学生靴
高級紳士用
御婦人用
各種
皮革製品一切
安価 堅牢 優美



早川靴店

電話 五五

由来談話の徒輩は世にあふれている。一見識ある立派な論理も結構だが、実行がともなつてこそ価値があるものだ、実行のともなわない議論ほど空虚、疵の如きものはないであらう。

日語校の授業料は昨年よりニクルゼーロである。これでは経営が出来ぬので経営委員会ではニクルゼーロにしてはどうかと相談したが、最後まで真木氏は首をタテにふらなかつた。

父兄の立場を考へて、出来る限り父兄の負担をかるくしたいのが氏の主張である。しかし毎年の如く増大するインフレ的支出面には抗しがたく、ことに教師の立場に同情するあまり、氏は板ばさみの形となった。

そこで氏の考は一般人士の理解に訴えて基金確保に踏みきった。会長就任と同時に有志の寄附を仰ぎ、一年余にして五千コントスに迫り、練まで漕ぎつけたが、氏の急願目標は一万コントスである。

夙夜募金に一生懸命であるが、彼は健脚にまかせてシッパンテの家を歩きまわっている。真木氏の熱心に動かされ、感激と共に寄附に應じてくれる人が多く、唯一人も不服を唱えたり、批判的な人はいないという。

大ていの寄附廻りは、供廻りを三三人、乗物を使うが、真木氏は唯一人、しかも、乗用は古物のテクシーである。とても常人のよくするところではない。

単騎槍をふるて孤軍奮闘する武者絵を見るような壮絶さを感じるのは筆者だけではなからうと思ふ。

数年前、矢野勲がツパンあたりまで生徒をつれて「お話会」に出場したことはあつたが、真木会長になると次第に交流がはげしくなり、昨年二月頃パウリス夕日語普及会連合会が出来、バストスもこれに参加して「お話会」などバストスで催している。

同じく真木氏代になつてから絵画教室も数回催して居り、児童の情操教育に新面目を開いた。又、小さいながらも図書館を具備し、かつて日語主催で運動会を開いたこともある。近くは、音楽教室を開きたいと教員から相談があつて、オルガン購入にふみきった。

購入といつても寄附金に待たねばならぬ。予算は三千コント。この運動をかねて真木氏はどこ嫌わず訪問して応分の寄附を仰いでいる。あとも、いきだと頑張っているが、この難事を独りでやつてのけやうという気迫にはほとほと心を打たれる。

「言うは易く行ふは難し」というが公共への標語であるが、黙々と一歩一歩を邁進している真木氏の姿には思はず合掌したくなるのである。

総合会館が間もなく完成するそうだが、そうすると、正面右手の室が二つ程日語に貸され、これまでの病院裏の恩賜病棟を返上して移つてくることになる。それまでに新調のオルガンを握えつけたいと、真木氏は今一息一息と、いきを加わっているのである。

真木氏が殆ど独力で日語校の運営資金一万コント集めるとすると、これを巧みに利用すると、一年三千コントを生産することとなるので、これまでの最も難関であつた資金問題も茲に解決の曙光を見ることになり、同慶に堪えない。きくところによると、北巴マリオンがでは、同地文協ではすでに三万コントの資

金をもつて運営しているもので、各必要な教材などもよく整つているとの事である。各地の日語普及会など、基金をもちたいと日夜苦心惨澹している様だが、言うはやすく行ふは難しにひつかかっているのである。日語に限らず、あらゆる団体が資金に難渋し、富豪の寄捨にすがつて居る逃が多い。陸上、野球、その他青年運動の経費に都体育局の助力もさること乍ら、自動的に運営出来る方法を考へなければならぬ時代となつて居る今日、真木氏の孤軍奮闘ぶりは、生きた教訓として何かを吾々に示唆してやまないものがある。

糸音

AVISO
Admissão Noturno
Inicio dia 3 de Março
Horário 7.30 h as 9 hs
Matriculas aberto. Local = ao lado da IGREJA. Procurar Prof. Clovis.

夜間アドミッソン御知らせ
来る三月三日より
夜七時半より九時まで。
場所 イグレスジャの上、元イグレスジャの建物内。
(マトリクラー受付中)

プロフェッソール クロビス先生に
おたずね下さい。

落雷に感電

去る二月十五日フルツラ区池田敏雄氏方の養蚕契約者エノツキ シトアス メーデス(25)は夕方給桑中央如養蚕室に落雷して感電即死した。小室にも発したが近所の人々の機転によつて消しとめたという。エノツキ君には細君との間に四人の子供があり、付道からも同情が寄せられている。聞くところによると、エノツキ君の親戚に慶事があり、何かの都合があり行かなかつたが、その間の事情はともかくとして、もし行つて居ればこの不幸からまぬかれたらう。

人の運命ほどはかないものはないという噂。

Vende-se a CASA

◎ 売 家 四

レンガ建三室

コジニア、バンニエロ
ランショ付 果樹類沢山あり
ダック、ニメートル×四メートル
ルア、アルミランテ、アレシヤンドリーノ

家主 栢野 益子

希望者は左記へおたずね下さい
東 幸 夫
森下 義 春

どちらでもよろしい

頼 辺 謝

前の水曜日には、白楽天と鳥巢上人のお話を致しまして、手廻り理想も、実践して始めて理想に近付くものである。実践するためには、自分の能力と機力に応じた宗旨の教えを守って行くことだというお話を致しました。それでは宗旨の根本というのは何に説かれているかや申しますと、それはその宗派によって平常読まれるお経に説き明かされているのであります。ですからそのお経の本当の意味を勉強すれば、実践して行くべき道がわかるというものであります。

が、お経というものは、そういうものでありますけれども、これがとんでもない誤解をされているのであります。どんな誤解かと申しますと、お経というものは、死んだ人のために読むものだ。死んだ人が迷っておったり、或は悪い所に生れておる時もお経をあげれば救われていたり、良い所に生れかわるものだというように思われているようですが、それはとんだ誤解であります。

そもそもお経というものは、お釈迦さま八十年にわたるお説教を、そのまま書き物に致したもので、お釈迦さまのお説教は、お釈迦さまに教えを乞いました人々に日々の生き方を教えら

れたものであります。だからお経というものは、死んだ人がどうこうということではなく、人間の一生を、世の成りたちの通りに如何に生きて行くがよいかということをお教えるものであります。

それならば、人が亡くなった時や命日に何故お経をあげるかと申しますと、私たちは日常の生活に明け暮れしていますと、仲々に自分の本当の姿を見出し、又人生の問題を考えたり教えを受けたりすることが難かしい。ですからせめて人の亡くなった時や、命日ぐらいには、兄弟親戚が仕事を休んでみんなが一堂所に集まって、亡き人を偲ぶと共に、平常落付いて考えることのできないことを、お釈迦さまに教えて頂くようにお願いしたいことと申します。

今の私たちが仏さまの前であげるお経は漢字が並べられて意味がわからないという所に誤解の根本があるのであります。これを追い追いかかる言葉になおされつつあります。

それでは、お経を聞かせて頂く、お釈迦さまの教えを受けるとどうなるか。それは人生の問題を、今までは表面だけで考えていたことが、世の成りたちの根本を知られられて、深く考えて生活をするようになるのであります。

今年も近年にない暑さのためか、最近亡くなる方が多いようでありますが、こんな時私たちが、寿命だから諦めるとか、諦めて下さいと申しますが、この言っている諦めるとかいう言葉は、いいかええますならば、いくらじたばした

Eletro Radio Oriente

C. POSTAL 279 FONE 773 GARÇA

テレビジョン

- 電気掃除機
- 扇風機
- インセラデイラ
- ピアノ
- 自転車
- 洗濯機
- 冷蔵庫
- リキデイワイカドール

各種家庭電気器具類一切

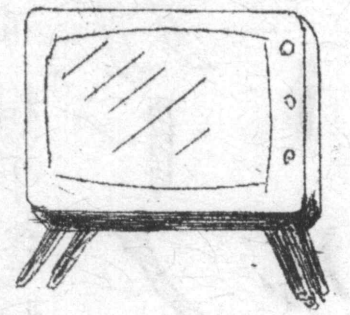
その他なんでもあります。

本店 ガルサ市八卷兄弟商会

御注文はツッキデカンヤス街角

代理店 宇佐美宗一

電話 一四六・宅 一一二五番



BAZAR Americano de miguel Hayashi

新学期の御用意は

当店で！

学用品一式

何でも揃って居ります。

子供のカミーズ

大勉強いたします。安い店

御利用下さい。買いいい店

夜間は裏の住宅まで御たずね下さい。

バザール・アメリカカール

林 ミゲール

アデマール デ パーロス街（パグリーア前）

とてどうにもならんから泣きね入りするということではないでしよか。が、泣きね入りしてごまかしても又しても思ひ出されて、どうにもなるものではありません。

「ここでお釈迦さまの御話を聞かせて頂いて、本当の諦めとはどんなものか教えて頂きますよ。」

お釈迦さまの住んでおられた王舎城の町に、キサーゴータミーという金持ちの若い奥さんがありました。主人との間に一人の男の子をもうけましたが、この子がやつと歩けるようになって可憐いさかり、ふとした病気がもとで亡くなってしまいました。キサーゴータミー夫人は、主人を始めみんなの、寿命だから諦めなさいというのをふりきって、死んだ子供をしゃかりと胸に抱きしめながらお釈迦さまのところへかけつけて来て、「お釈迦さま、あなたは仏さま、どうかどうか、この子を生きかえらせて下さい」と、泣く泣くお願いをしました。

これを聞いてお釈迦さまは「可愛相に、よし、よし、生きかえらせてあげよう。が、生かせてあげるためには一握りの芥子がいる。が、その芥子は普通のものではいけない。これまで、身内から死人を出したことのない家の芥子でなければ効き目がないぞ。だから死人を出したことのない家を見付けて、そこから死なすて来なさい」と仰いました。悲しみに逆上した夫人は、死んだ子供を抱きかかえたまま、あちらこちらと尋ね廻りました。が、「うちでは息子に

死なれました」というものでは両親を失っている「うちでは弟をなくした」ということで、身内から死人を出したことのない家を探しだすことができずして、そうして居る中心が静まり、子供を森の中へ葬ってから、再びお釈迦さまのところへやって来ました。お釈迦さまは「どうだね、芥子はあったか」と尋ねられますと、「お釈迦さまのおっしゃったようなものはございせんぞ。どこの家に行きましても、誰かなくなるといつて、身内に死人を出さない家は、どうしても見付けられることはできません。と申しますと、どうだろう。そなたは自分だけがこんな悲しい目にあつた。自分の子供だけがどうして死んだんだろうと打ち沈んでいるが、いつも私が説いているように、この世は総てのものが移りかわる。生れたものは必ず亡くなつて行かねばならぬもの。それがこの世のまこと、今では仏となつたこの私でも、縁が切れたら、みんなと同じように亡くなつて行くのである」とおそかに申されますと、キサーゴータミー夫人は、そのお話により、しみじみと世の中は無常という深い真理の道理に身も心もふれて、悲しみの底に、どうにもならぬからという泣き寝入りでない、本当の諦めを覚えたということがあります。

私たちがお経を読む、お経を聞かせて頂くということはこういうことであり、お経を聞かせて頂いて、お釈迦さまのお言葉によって世の中の底深い真理にふれるということでもあります。

蛮界抑留記

27

ハンスターテン
西原亨訳

第三十九章

捕虜のカリリシヨ土人ついに屠殺さる

ウバツバ部落に一人の奴隷がいた。彼はカリリシヨ族の土人で、いつかの戦鬪で捕虜になり、連れて来られたものである。このトピナ族の間に唯一人の奴隷として生活していた。彼は奴隷としてよく働くので、これまで殺されずにいたのであった。

しかし、このカリリシヨはわたしに対してだけは、意地の悪いことを執ように続けて来た。わたしの悪口を言ったりわたしをののしったりした。たとえば、わたしはホルトガル軍要塞の砲手であったことを強張して、わたしを悪しざまに告げた。あいつの弾丸でトピナ族はたくさん死んだのだ。あいつの弾が會長を殺したのだ。それをいつまで生かしておくのか」などと生人たちに言うのであった。

わたしは、土人たちから、奴隷の讒言を聞くたびに、「神よ、奴隷の讒言より守り給え」と祈って来たのであった。土人たちは、わたしに、そ

の病氣を見てやってくれといつて来た。行ってみると、なるほど元気がなく、ハンモックに寝ていた。土人たちは、この病氣はなほおるかおらないか、なほおればよし、なほおらなければ、殺して食べるという。わたしは、なほおるはずだから手当てをするように言った。

土人たちの間では、一つの荒い治療法がある。それはパツカという山ねこの一種のけものさばをよく研いで、病人の体の一カ所を傷つけ、そこに悪血を集め、後にそこを破って悪血をふき出させるという方法である。

カリリシヨ奴隷が病氣になつてから、九月目にその治療をほどこした。ところが、きげのとぎ方が悪るから、たまため、失敗に終わったのであった。すると、土人たちは面倒になったと見えて、「いっそのこと屠殺しよう」などと相談しはじめた。わたしは驚いて、病氣は必ずなおる。なおるはずだから決して殺してはならないと、しきりに止めたが、もうわたしのことは聞かれなかつた。

グワラチンカ會長の家の前の広場にカリリシヨ奴隷を引きずり、太い棒で、ただ一撃のもとにたたき殺してしまつた。激しい打撃により頭は破れ、脳みそがニメートルあまりも飛び散つた。見物している土人たちにとつて、こんな光景は子供の時から見慣れてゐるので、一向平気らしい。ちやうどヨーロッパの子供たちが、一羽の鶏が殺されるのを見てゐる様子と少しも変らなない。ただわたしにとつては、こんな無惨な

Casa de Saude DR. Taves

Oswaldo Cruz FONE 37

ドクトル・ターベス病院

オズワルド・クルース市

電話 三 七 番

病氣の時は本院へおいで下さい。

外科手術・挫骨・婦人科

血液・細菌・尿便・分析試験場

泌尿科 等の設備が整っています

リオ医大出身主任医師二名
日系看護婦も勤務しています。

光景は、はじめの事で胸のつぶれる思いがした。そのうち女たちが出て来て、どんどん火をたきはじめた。あるものはカリヤシヨ奴隷のかわだを部々々に切り離していった。そして主人たちは、それぞれに分け与えられた腕や足の一片を火にあぶって食べはじめた。

もちろん、おとなたちも上幾げんであるが、子供たちは特別にはしやまわり、このごろさうに満足しきっていた。そのうちに頭部と内臓だけを残して食べてしまい、骨片だけが残った。主人たちは、この奴隷が病気がつたので、頭と内臓は食べなかつたのであつた。

わたしはただ一人、彼らから離れて、静かに神に祈りをささげたのであつた。わたしに対して悪口を投げつけ、讒言の数々をもつてわたしを苦しめたカリヤシヨ奴隷は、ついに病気にになり、その果てに屠殺され、この世から消えてしまった。

神は冥在して、わたしたちを見守り給うのである。イエス、キリストは、神を信じるわたしを守り、広い広い愛と恵みを賜わっているのである。

このようにして、数か月も前から、この部落の主人たちが準備をととのえ、敵の部落を襲撃しようとする時が近づいてきた。その時こそわたしに与えられた脱走の時なのだ。その時、彼らはわたしを女や子供たちといっしょに、この部落に残していくだろう。近づくと、彼らのわたしに對度は、きわめて寛大になつているので、さういう予想も出来るのである。

第四十章

フランスとゴロワノ

トピナンバーがベルチオーが大攻撃をかけた。ようという予定日の八日ほど前のことであつた。突然、ウバツバ部落の沖にフランス船がやって来た。その船は、ポルトガル人は、リオ、デジャネーロと称し、主人たちはニテロイとよんでいる所で、ウバツバより八マイル程離れた所から来たのであつた。

フランス人たちは、パウ、ブラジルや、小艇、おうちなど、主人の持っている物と、ヨロロツバの雜貨と交換をするために来たのであつた。これらフランス人の中にジャコーという人がいた。この人は土語をたくみに話し、主人たちとの交易は巧妙であつた。わたしは、ジャコー氏に、ヨロロツバに帰れるよう尽力してくれることと頼んだ。ジャコー氏は、主人に交渉してくれただが、それは成立しなかつた。

次の日の朝海岸に出て見ると、フランス船は出航しようとしていた。わたしは、この好機を逃がしたくなかつたので、海にとび込み、船を目がけて泳いでいった。やつと船のそばまで泳ぎつき、大声で上船させてくれるように頼んだが、フランス人たちは、主人の怒りや、今後の商談への悪い影響をおもんばかつて、乗船させてはくれなかつた。わたしは仕方なく、またもとの浜辺へ引きかえした。

文化協会役員改選

新会長 谷 田 章 氏
副会長 小 沢 将 男 氏

去る二月廿三日正午十時からバスとス日伯文化協会の正副会長が改選されることになつて居るので出席して見た。前山前会長、山中副会長等は再選を固辞している。誰が後任となるか、という興味と、期待が相当強かつたようである。代議員や理事会では谷氏を推そうとする空気が強く、谷口氏は製糸関係の激務を理由として、内交渉に當つては頑として受けぬ模様だつたし、それでは誰を推すかと、人選に行き悩んだといふことである。

遮二無二推す派と、そんな非道義な、といふ派に分れて対立したまま総会におちこんだといふことであるらしい。従つて興味(といつてはうまくないが)は懸つて会長選挙にあるといふ二十三日の総会であつた。

六七・六八年度の事業報告は阿部新蔵書記が文章にして読み上げたが、聴衆彼の名文と名調子(声量)に圧倒され、酔つた如く萬雷の拍手を贈つた。会計報告は一般、入植四十年祭、バスト入善善会、の三部に分けて、巨細にわたつて説明があり、到れり尽せりであつた。ことに慈善会の報告の中には、若木先生招聘、曲洲先生開院と、六七年度に於て可成複雑な出所進退があつたにも拘らず、よく面倒な人事と金銭問題処理して余すところなく、会計小沢田氏の人が柄がにじみ出ている好評だつた。文協一般会計も頗るよく処理されてあり、ベテラン早川氏の努力がうかがわれるが、財産目録の評価については、やはり評価委員によつて時価に見積つておく可きであらう。

早川会計もすでにその点発言している。早晩改訂されるであらう。家賃なども市価一般と眺み合せて善処することも必要であるし、中女会計という役目はうるさいものである。

四十年祭会計も、寄附によつて賄つて居るので、毎年のことだが、整理に骨を折つたことであらう。よくこまかく眼を通してあり、御苦労の程厚く感謝したい。長橋氏の質問で、農産品店の現物処理がどうなつて居るか、といふことであつたが、四十年祭典の取扱いなら、現物として書き加えておけばよかつたと思ふ。(幹部の説明によると、処分した上金額を記入する筈であつたが、未だ処理の出来ぬものもあるのだ。後日発表するとの事であつた。)

次に、真木日語普及会長より、普及会を文協事務部に移管(文協直管)するか、もし今迄通りなら年間二千コントの補助を与う可しとの提案があつたが、これは出席者に感銘を興える点では成切であつたが、総会の席で審議決定できぬ問題ではないやうだ。誰か一、二人が新しい役員で決定すべき件ではないかと発言して打ち切つた。

いよいよ役員の選挙である。選挙の立会人各區長が卓を囲んで出席人員など、まかくしうべている。中々重々しい空気である。小茂田議長が、

「それではこれから投票紙を配りますが、どうか皆さん、会長は谷口さん、副は崎田春一氏、小沢将男氏を推し、きれいな立派な選挙をしていただきたい」とのべると場内少しくざわざわ、後席から谷口章氏、からだがまをるめ、シマツを腕まくりして、高々とあげ、議長席に迫りざま、「指名投票を強要するよう選挙は厳正な選挙とは言えない。そんな馬鹿な指導はあるものではない」……自分か会長の任に基かない理由をのべ、更に、前会長の條理に対して文書で御返事申上げて居る苦、それを無視して選挙を強要するとは何事かという、小茂田議長は鮮やかに「只今の失言でありました。改めて自由選挙、皆さんの御意志によつて御投票下さい、と訂正した。しかし谷口さんへの御怒は一人に煽られてしまい、自由投票の結果は、出席一四(中退四)に対し開票の結果は、

会長 谷口章 一一〇票
副 崎田春一 七十三票
小沢将男 七十一票

となつて、谷口氏どうしてもののがれられず、観念の眼をとして就任を受けつ。いずれ理事会も決するであろう。近未来な立派な選挙であつた。

此の際谷口氏をおいて会長の椅子にすわつてバスト系人を指揮する人は、ないのである。谷口さんはそれほど人格円満左右不備、見識あるお人柄であろう。先ずは今回の選挙劇さつ書くの如し。

糸く音

Vende-se as Mudas

リオグランデ産ペリホルナ、ペーラ形
セボラ種子有ります。

ツッキデカシヤス街 五二四番
梶田商店又は
森元兄弟苗木店

電話 二九 番

外・ウメモドキ、白モクレン、マサキ、ベニモミジ、ハイラギ、ツツジ、ツバキ、色々あり、クルミ、サツキ、八重咲各種、外色々有ります。

御禮

金一封也

故戸川卓二様の香奠返しとして拝受御礼申し上げます

バストス南米本願寺

戸川守様

金一封也

右は同じく香奠返しとして頂戴致しました

バストス仏教婦人会

戸川守様

第十四回
汎パウリス夕準青年野球大会

バストス野球場にて行われた第十四回汎パウリス夕準青年野球大会の成績は左の通り、二月二十二日午前九時開始。

第一回 午前九時開始
ジュンケイロポリス
トツパン 10X0

第二回
マリリア 2X11
ドラセーナ

第三回
オクルス 9X2
バストス

第二十三日の成績次の通り

第一回
ツツパン 2X3 十一回延長
マリリア

第二回 決勝リーグ戦
ツツパン 13X0
バストス
ツパン七回〇点の時モデルゲーム申し出た。ルールにないが七回でやむ。

第三回 優勝戦 オクルス 加藤主審
午後二時半開始。天候あやしくなり、心配させたが、どうやら雨はふらなかつた。
優勝戦スコア

マリリア	7	6	計
バストス	7	6	
マリリア	0	0	0
バストス	0	0	0
マリリア	0	0	0
バストス	0	0	0
マリリア	0	0	0
バストス	0	0	0
マリリア	0	0	0
バストス	0	0	0
マリリア	0	0	0
バストス	0	0	0
マリリア	0	0	0
バストス	0	0	0
マリリア	0	0	0
バストス	0	0	0
マリリア	0	0	0
バストス	0	0	0
マリリア	0	0	0
バストス	0	0	0
マリリア	0	0	0
バストス	0	0	0
マリリア	0	0	0
バストス	0	0	0
マリリア	0	0	0
バストス	0	0	0

バストスチーム抜群の成績で頗る好調だった。バストス、バッテリー宮崎、小林。

宮崎頗る好投であった。

評・全伯大会迄に尚練習を積み、コントロールをつけるようにしたい。

バストス軍はバントの研究一層の練習をする必要がある。

おしらせ

四月上旬(セマナサント)

王シの準青年と少年来るとのこと、又、ミランド、ポリス少年軍がバストスに遠征する由、たのしみなことだ。

風定火酒ガラホンに冷えたるや 念腹
巢立鳥道の掛茶屋にもとまり
電柱を覆ふ小松蟬 夜も 啼く

御禮

去る二十二日、二十三日の汎パウリス
スタ準青年野球大会開催の節は多大
なる補助金並びに賞品頂きまして誠
にありがとうございます。
御蔭さまにて盛大なる会を催すこと
が出来ました事を感謝し、厚く御礼
申し上げます。

A D B

市役所様

御禮

過日汎パウリススタ準青年野球大会
に際し、選手等の合宿の御世を下
さいまして感謝に堪えません。
略儀ながら紙上を以厚く御禮申上
げます。有難うございました。

A D B

バストス産業組合様

汎パウリススタ準青年野球大会
バストス受賞のかずかず

持廻賞 優勝盃(松原市長寄贈)
バストス チーム

優勝盃 副市長 信太氏寄贈
バストス チーム

打撃賞一位 木村ベレアドール杯
バストス 宮崎 兄

二位 山中ベレアドール杯
バストス 小 野

三位 太郎田A.D.日会長杯
バストス 小 林

最優秀投手 崎田前議長盃
バストス 宮崎 兄

射撃賞 板垣泰ベレアドール盃
バストス 小 林

美技賞 豊島ベレアドール盃
マリリア 江 藤

監督賞 橋本市議盃
バストス 古 谷

バストス短歌会二月例会作品

二月十六日 森重居にて

産みあとの乳腫におちし嫁に添い浅き眠の
一夜明けたり

遠空に夕虹は立つやわらかき彩は現のおも
いに鎮む 扶美

店頭に花ゴザのいろ陽に燃えて潮風充る
狹き街並

虚しさを噛みしめてゆく朝の道町の汽笛は
切れ切れにして 千恵子

酷暑にも負けずと咲きし長春花 吾れの
狭庭に色をそえたり

簡易なるものをととのえ夕餉する妻病
み臥して静かな厨に 剛三

新聞の合格発表欄を指差され朱線を引かれ
し吾子の名を讀む

マトリクラ済まして帰り「只今」とクリクリ
坊主の吾子は笑み付つ 秋 嶺

わが過去の盛衰を描く如く舞う風あり夏
の大空は澄む

執念の「とき」願しも半ばにて早やたそが
れの鈴となりぬ 羊 鈴

三月歌会例会は第三日旺日(十六日)
夜八時より森重居にて。同好の方々
・初心の方もお気軽におでかけ下さ
い。歓迎いたします。

Fabrica de Granito

Avenida Rio Branco 34 Fone 515
ADAMANTINA C. Post. N.º 23

大西石碑工場

大西文吉 邦函二十三番電話五二五番

日本式及びブラジル式
墓 碑・記念碑
胸 像・石燈籠
石 臼もち臼
石材美術彫刻一切
古い墓碑の修理もいたします。

歯科診察時間

お知らせ

毎日朝八時より午後六時まで
夜八時より十時まで
(夜は月火水金)

日曜 祭日は休診

タイステノベンア口街五四一
南伯祖倉倉庫となり

東 歯科医院

Cirurgião Dentista
DR. T. HIGASHI

AVISO de HOKKO LTDA



各産業組合にあります
健康な鶏が利益を産む。アウロファックの10のランチ使用、結果がすべてを物語ります。

アウロファック10のランチを



使用された方々が証明しています。
慢性胃腸病 (C.R.D.) を
根源から恢復させます。

ランチは、ちよつとした食事、つまり軽食の意味です。
アウロファックのランチは、アウレオミシーナ、クロロテトラ
シーナの効果を倍増するもう一つの方法で、養鶏家ならどなた
でも手持の材を使って作ることが出来ます。
すなわち、フバーだけに高単位のアウロファック10を添加混合
し一定の期間鶏に給するのがアウロファック10のランチです

代理人

鶴

勝

農家の皆様へ御案内申し上げます。

日時 来る三月九日(日)午後七時半

場所 ハゴストス産業会館に於て

北興化学工業株式会社 本社 在日本

カニチラ 病理学専門技師 稲次農学士

西瓜・メロンの栽培者に対し

蔓枯病・タンソ病・疫病・ベト病・種子・土壤
消毒・予防対策に関する

講演会

を催します

スライドを以て御説明いたします。

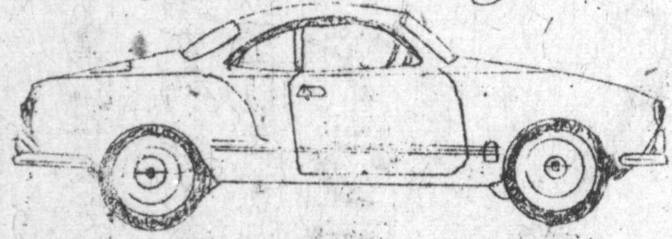
是非皆様の御来聴をお待申上げます

一般の方々にも興味深いものです。

北興会社バストス代理人 山内武彦

カニチラ
カニチラ

ヴォクスワーゲン
Volkswagen



カルマンギニア 1500
エンジン
ピックアップ

California Motor S.A.
カリフォルニアモーター S/A.
Oswaldo Cruz
オズワルドクルース市
C. Postal 156
Diagnostica Eletronica

新設の電気検査機は
くるまのお医者さんです。

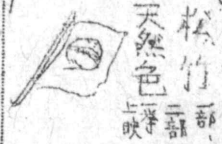


新設の電気検査機を御利用下さい。
分解しないでどこがわるいかわかります。
ヴォクセン車のモーター関係の診察をいたしましょう。
銀行融資販売の御世話いたします。

世界の高級車ヴォクスワーゲン

Aviso de Cine Bastos

特別立本



母の歲月
この手に炎を

小島桐子・田中絹代・沢本忠夫・中西杏子・藤宮幸・桑野みゆき・笠智衆
涙の三年を耐え抜いた平凡で偉大なる母のいま子供たちが羽ばたいて行く
ブラジル日系選手団特別招待堂々参加の成果を 超一時間
第廿三回国民体育大会記録・企画福井県・日本体育協会
COM ATUCHA DE ESPERANCA
イストマン 松天然色

三月十四日(金)八時 十五日(土)九時半
東宝 天然色
乱れ雲
愛愁の湖畔、傷つき相寄る二つの心は、永遠の別れに激しく乱れる。
加山雄三 森光子 草笛光子 蘇木忠
司葉子 浜美枝 中丸忠夫

三月十六日(日)九時半 十七日(月)八時 PROG LIVRE ACOMP. NAG.
松竹 天然色
母の歲月
小島桐子・田中絹代・沢本忠夫・中西杏子・藤宮幸・桑野みゆき・笠智衆
涙の三年を耐え抜いた平凡で偉大なる母のいま子供たちが羽ばたいて行く
ブラジル日系選手団特別招待堂々参加の成果を 超一時間
第廿三回国民体育大会記録・企画福井県・日本体育協会
COM ATUCHA DE ESPERANCA
イストマン 松天然色

三月十七日(金)八時 十八日(土)九時半
東宝 天然色
侍(さむらい)
一瞬砂塵を捲き侍を伴く示現流、むらがる白刃をぶった斬る志士、浪人三船、
三船敏郎 小林桂樹 伊藤雄之助
松本幸四郎 新珠三千代 東野英治郎

三月十九日(日)九時半 二十日(月)八時
東映 天然色
男涙の破門状
鶴田浩二 大木実 桜町弘子 村共国夫 石山健二郎 嵐寛寿
類と身体にや二十六カ所の刀傷、傷の救だけ相手も斬った、
三月十一日(火)十二日(水)両夜とも八時
織田信長 中村錦之助 外東映 演出 斎藤寅次郎 時代巨篇
風雲児信長の青春日記、大スベック、八時代劇巨篇
凶々しい奴 谷 啓 佐々木良子 西村晃
長門裕之 浪花千恵子 花沢徳衛

三月十四日(金)八時 十五日(土)九時半
東宝 天然色
乱れ雲
愛愁の湖畔、傷つき相寄る二つの心は、永遠の別れに激しく乱れる。
加山雄三 森光子 草笛光子 蘇木忠
司葉子 浜美枝 中丸忠夫

三月十七日(金)八時 十八日(土)九時半
東宝 天然色
侍(さむらい)
一瞬砂塵を捲き侍を伴く示現流、むらがる白刃をぶった斬る志士、浪人三船、
三船敏郎 小林桂樹 伊藤雄之助
松本幸四郎 新珠三千代 東野英治郎

三月十九日(日)九時半 二十日(月)八時
東映 天然色
男涙の破門状
鶴田浩二 大木実 桜町弘子 村共国夫 石山健二郎 嵐寛寿
類と身体にや二十六カ所の刀傷、傷の救だけ相手も斬った、
三月十一日(火)十二日(水)両夜とも八時
織田信長 中村錦之助 外東映 演出 斎藤寅次郎 時代巨篇
風雲児信長の青春日記、大スベック、八時代劇巨篇
凶々しい奴 谷 啓 佐々木良子 西村晃
長門裕之 浪花千恵子 花沢徳衛

三月十四日(金)八時 十五日(土)九時半
東宝 天然色
乱れ雲
愛愁の湖畔、傷つき相寄る二つの心は、永遠の別れに激しく乱れる。
加山雄三 森光子 草笛光子 蘇木忠
司葉子 浜美枝 中丸忠夫

三月十七日(金)八時 十八日(土)九時半
東宝 天然色
侍(さむらい)
一瞬砂塵を捲き侍を伴く示現流、むらがる白刃をぶった斬る志士、浪人三船、
三船敏郎 小林桂樹 伊藤雄之助
松本幸四郎 新珠三千代 東野英治郎

三月十九日(日)九時半 二十日(月)八時
東映 天然色
男涙の破門状
鶴田浩二 大木実 桜町弘子 村共国夫 石山健二郎 嵐寛寿
類と身体にや二十六カ所の刀傷、傷の救だけ相手も斬った、
三月十一日(火)十二日(水)両夜とも八時
織田信長 中村錦之助 外東映 演出 斎藤寅次郎 時代巨篇
風雲児信長の青春日記、大スベック、八時代劇巨篇
凶々しい奴 谷 啓 佐々木良子 西村晃
長門裕之 浪花千恵子 花沢徳衛

三月十四日(金)八時 十五日(土)九時半
東宝 天然色
乱れ雲
愛愁の湖畔、傷つき相寄る二つの心は、永遠の別れに激しく乱れる。
加山雄三 森光子 草笛光子 蘇木忠
司葉子 浜美枝 中丸忠夫

三月十七日(金)八時 十八日(土)九時半
東宝 天然色
侍(さむらい)
一瞬砂塵を捲き侍を伴く示現流、むらがる白刃をぶった斬る志士、浪人三船、
三船敏郎 小林桂樹 伊藤雄之助
松本幸四郎 新珠三千代 東野英治郎

三月十九日(日)九時半 二十日(月)八時
東映 天然色
男涙の破門状
鶴田浩二 大木実 桜町弘子 村共国夫 石山健二郎 嵐寛寿
類と身体にや二十六カ所の刀傷、傷の救だけ相手も斬った、
三月十一日(火)十二日(水)両夜とも八時
織田信長 中村錦之助 外東映 演出 斎藤寅次郎 時代巨篇
風雲児信長の青春日記、大スベック、八時代劇巨篇
凶々しい奴 谷 啓 佐々木良子 西村晃
長門裕之 浪花千恵子 花沢徳衛

秘密

三月四日(火)五日(水)両夜とも八時
東映 天然色
幕末の動乱
片岡千恵藏 里見浩太郎 大友柳太郎
大川橋藏 伏見扇太郎 高田浩吉
新選組か勤皇派か、熱狂の大配役で賭る世紀の時代劇巨篇、